

滋賀県青少年育成県民会議 あいさつ運動顕彰者表彰

5月19日(火)、滋賀県危機管理センターにおいて、滋賀県青少年育成県民会議あいさつ運動顕彰者の表彰があり、祇王学区の大倉俊幸様が受賞されました。

大倉俊幸様は13年間にわたり祇王小学校のスクールガードを務めるとともに、「おうみ通学路アドバイザー」としてスクールガードのリーダー的な役割を担ってこられました。毎朝、通学路に立ち、子どもたちの登校の様子を見守るとともに声かけをおこなったり、一緒に歩いたり、地域の子どものために日常的に取り組んでおられます。このような取組が子どもたちの安全につながっています。

受賞の当日、壇上では、滋賀県青少年育成県民会議の兒玉典子会長から表彰状が手渡されました。

大倉様おめでとうございます。そして、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



▲受賞後、大倉俊幸様（左）と三村会長（右）

まちぐるみで愛の声かけ運動

2026年7月1日(水)

7月1日(水)、「青少年の被害・非行防止滋賀県強調月間」の取組の一環として地域が一体となって「まちぐるみで愛の声かけ運動」を実施しました。6月下旬から市内各所にのぼり旗を立てて啓発を行い、当日は、多くの市民の皆さまが通学路に立ち、登校する児童・生徒たちを見守りながら、「おはよう」「いってらっしゃい」とあたたかい声をかけました。

櫻本市長は北野小学校で、北脇教育長は中主中学校で、ともに登校してくる児童や生徒たちとあいさつを交わし、元気な声が広がりました。さらに、野洲・三上学区内では公用車で通学路を巡回しながら、子どもたちに声かけやあいさつをしようという呼びかけも行われ、まち全体で子どもたちの安全を支える一日となりました。

暑い中、ご協力くださった皆さま、大変ありがとうございました。次回は11月2日(月)を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。



▲市長が北野小学校であいさつ



▲教育長が中主中学校であいさつ

令和8年度 野洲市青少年育成市民会議 本部役員

(敬称略)

○会 長	三村 益夫
○副 会 長	橘 円
○副 会 長	荒川 博行
○育成啓発部会長	前田 良明
副部会長	飯田 吉宣
○補導部会長	清水 修
副部会長	廣部 貴子
副部会長	坂口 陽子
○校園部会長	清水 由美
副部会長	木村 貞樹
○幹 事	井田 弥生
○幹 事	井狩 吉孝
○幹 事	上田ゆり香
○監 事	東郷 雅彦
○監 事	澤 正幸

よろしくお願いします

はつらつ野洲っ子 健全育成の輪を広げよう

野洲市
青少年育成市民会議
発行責任者 三村 益夫
編集 育成啓発部会

野洲市青少年育成市民会議総会を開催

5月9日(土) 13:30 から、野洲文化小劇場において、2026年度野洲市青少年育成市民会議総会を開催しました。野洲市長、野洲市議会議員、守山警察署長、教育長、守山野洲少年センター所長のご臨席のもと、約130名の市民が参集しました。

議事として、2025年度事業報告、決算報告、2026年度事業計画、予算案、本部役員会議における旅費(交通費)の支給が提出され、いずれも承認されました。

本部役員会議における旅費支給規程の改定では、年間数回程度開催される「本部役員会議」に出席した本部役員に旅費を支給することで負担軽減を図ります。

今後も持続可能な組織運営と、皆さまが活動しやすい環境づくりや体制づくりに努めてまいります。



【議長は大谷和雄 野洲学区青少年育成市民会議会長】

地域の子どもは地域で守り育てよう

野洲市青少年育成市民会議 会長 三村 益夫

日頃より、野洲市青少年育成市民会議の活動にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。夏休みを迎え、子どもたちが地域の中で多くの時間を過ごすこの季節は、私たち大人にとっても、改めて「地域の子どもは地域で守り育てる」ことを共有する大切な時期です。

近年、青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。SNS を通じたトラブルや深夜の外出、ニートや引きこもり、ヤングケアラーの問題、電子たばこを含む喫煙、有害環境への接触、薬物汚染、虐待や自殺の増加など、子どもたちが直面する危険は多様化し、より身近なものとなっています。特に、夏休みは生活リズムの乱れや気の緩みから、思わぬトラブルにつながることも少なくありません。私たちは、家庭・学校・地域が連携し、子どもたちを守る体制をさらに強めていく必要があります。

本会議では、地域の見守り活動やあいさつ運動、子ども教室、健全育成の啓発、体験活動の推進、初発型非行防止活動などを、青少年育成県民会議や各学区青少年育成会（議）、自治会や各種団体・組織、学校関係と一緒に進めています。これらの活動は、地域の皆さま一人ひとりの温かいまなざしと協力によって支えられています。子どもたちが安心して成長できる環境は、特別な誰かがつくるものではなく、地域全体で少しずつ積み重ねていくものと考えています。

夏休み期間中は、地域で子どもたちを見かける機会が増えます。どうか気軽に声をかけ、見守りの輪に加わっていただければ幸いです。大人のひと声が、子どもたちの安心につながり、地域の安全にも結びつきます。また、ご家庭でもスマートフォンの使い方や夜間の外出について、改めて話し合う機会を持っていただければと思います。

これからも、野洲市の未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、皆さまとともに歩んでまいります。引き続き、青少年育成へのご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。



育成啓発部会の活動

育成啓発部会 会長 前田 良明

平素は、野洲市青少年育成市民会議の運営にご理解とご協力ならびにご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。

野洲市青少年育成市民会議 育成啓発部会では、「地域の子どもたちは地域で守り育てる」を掲げて地域社会全体で青少年を見守り育てる環境づくりを進めています。その一環として登下校の見守りや地域の巡回を実施しています。特に夏休み及び冬休みには、啓発車による巡回を実施し、長期休業中の子どもたちが安心して生活できるように努めています。さらに、青少年の非行につながる恐れのある場所での見守りの協力依頼を行うとともに、あいさつや声かけ運動に積極的に取り組んでいます。また広報活動を通して社会全体で青少年の健全育成の機運を高めるため、啓発チラシや広報誌を発刊するとともに、薬物依存防止やSNSに対する啓発運動にも力を注いでいます。その他、各学区青少年育成会議では地域教育協議会と協力して地域の特色を生かした「子ども教室」を開催し、保護者の皆様と地域住民とのふれあいの中で子どもたちのすこやかな成長を願い活動しています。

今後も地域全体で子どもたちにとって安全安心な環境づくりに努めてまいります。皆様にはご支援ご協力をお願い申し上げます。

6学区青少年育成会(議) 活動事業の紹介

市内6学区の青少年健全育成の活動を紹介します。

野洲学区青少年育成会議

地域がはぐくむ

青少年育成の関心を高め、地域に活動の輪を広める。

☆主な事業

1. 豊かな心を育む家庭づくり運動の促進
2. 元気あふれる青少年の育成
3. 青少年の健全育成に関する啓発の促進
4. 地域活動の活性化
5. 地域社会において、青少年が中心となって活動する場づくりを推進する。
6. 初発型非行防止活動の充実及び青少年にふさわしい環境づくりを推進する。
7. コミセンやす秋まつりへの協力と協賛
8. わくわく子どもクラブへの協力・援助

また、補導部会、啓発部会、校園部会でも、それぞれ活動を行っています。



▲ 2025年度滋賀県青少年育成県民会議表彰



▲ 2025滋賀県青少年育成県民会議表彰風景

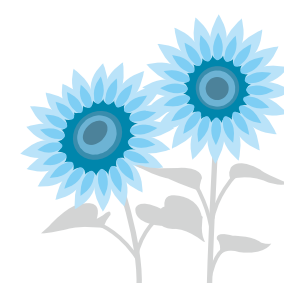
北野小学校区青少年育成会

地域の子どもたちは地域で守り育てる 安心・安全な居場所づくりをめざして

☆活動指針

地域の子どもたちは地域で守り育てるを目標に、家庭や学校、地域などと連携し、子どもたちの活動できる居場所づくりを目指し、いろいろな事業に取り組んでいます。

1. 居場所づくりのひとつとして、コミセンきたのを中心として子ども教室を開催。令和8年度は料理・お菓子・将棋・生花・絵画等、23教室を開催予定。
2. 安心・安全な場所づくりとして学区の補導委員、守山・野洲少年センター職員と合同で年間40回あまりの「愛のパトロール」を実施予定。
3. 学区内の自治会の子ども活動に育成会より活動費を援助。
4. 広報機関紙として「若竹」を発行・配布。



▲ 子ども教室「生花教室」

中主学区青少年育成会議

地域の子どもは地域で守り育てよう

○活動方針

☆子どもの育成に関係する多くの団体が構成し、家庭や学校、地域などとの連携を深め、「地域全体で子どもたちを守り育てる」社会の実現をめざし、啓発や指導体制を充実します。

☆野洲市、野洲市青少年育成市民会議、守山野洲少年センター等との連携を強化し、積極的に事業に参加します。

○主な活動

☆毎月第1・第3月曜日の朝、小学校と中学校で朝の「あいさつ運動」を実施します。

☆年に2回、広報紙「つながり」を発行し、健全育成の啓発活動を行います。

☆大型量販店等での「定例街頭巡回」を毎月第2・第4土曜日2回実施します。

☆役員・部会委員対象の「役員・委員研修会」および学区民対象の「子育て講演会」を各1回開催します。

☆地域のこどもたちが集う「子どもイベント」を開催します。

☆幼稚園、小学校、中学校の授業訪問を実施します。



▲ 子どもイベント
科学実験をしよう!「みずってふしぎ!たしかめてみよう!」



▲ 役員・委員研修会

篠原学区青少年育成会議

「好きです篠原」と言える 感性豊かな子どもの育成

○活動方針

青少年の心地よい居場所づくり、体験の場の充実を図り、心身ともに逞しく健全に成長していくために地域と連携を深め、各種団体と協力しながら、事業に取り組む。

☆いろんな体験を通して健やかな心と身体を育み生きる力をつける。茶道・料理・手編み・フラワーアレンジ・やさい育成・バス遠足・里山探検・レジン工作

☆青少年補導巡回と初発型非行防止活動の実施
愛のパトロール・非行問題に取り組む夜間特別街頭補導・啓発活動

☆スクールガード活動の実施
校内の安全確保の巡視、下校時の安全確保と安全な通学路にするための点検の実施

☆広報紙『きすな』年2回発行（全戸配布）



▲ 茶道教室



▲ 料理教室

祇王学区青少年育成会議

妓王まちづくり推進協議会と連携して ぎおうの子を育てます

◆重点活動

1. 「あいさつ運動」と「いじめ防止」の推進。
「妓王まちづくり推進協議会」の青少年育成委員会として運営委員会団体の連携の基に、子育て支援や子どもの見守りなど“地域の輪”を広げる。

2. 子どもと地域住民とのコミュニケーション、交流の場づくり。
妓王まちづくり推進協議会の文化振興委員会、体育振興委員会との協働により地域行事を推進する。

3. 計画的なパトロール活動及び登下校の見守りと愛の声かけ運動の実践。

補導委員主導のもとに補導部会・啓発部会・スクールガードと連携し、実践していく。

4. 安全且つ健全な遊び場（学び場）の提供とその支援体制の強化。

「ぎおう子ども体験教室」をサポートグループと協力し、積極的な支援を図る。



▲ 子ども体験教室「クッキング教室」



▲ スクールガード



▲ 子育て報告会

三上学区青少年育成会議

コミュニティーセンターを拠点とした 地域環境づくりと挑戦

自己実現していく力や、社会と積極に関わる自主性の育成を柱に、

1. 年間を通してコミセンみかみを拠点として開催している教室「楽しいクラブ活動」を支援しています。

2. 小学生高学年は野外活動「フォレストアドベンチャー」、中学生1・2年生は「新春！三上山登山」に地域の皆様のご支援をいただきながら挑戦しています。

3. 子どもたちの日々の安心安全のために、登下校のスクールガードや通学路立番、夜間パトロールや街頭補導等に取り組んでいます。

4. 大人自身の学びとして、「みかみ教育の日」講演会を毎年取り組んで成果をあげています。



▲ 野洲中生対象「新春三上山登山」



▲ 楽しいクラブ活動「染物体験」